

Ⅲ 2019年 9月 大王製紙(株) 産業廃棄物処理施設の維持管理の状況に関する情報

1. 総括 産業廃棄物処理施設の維持管理における基準値超過はありませんでした。

2. 維持管理の状況に関する情報

	三島工場								可児工場							
	11号ホイラー			15号ホイラー			20号ホイラー		23号ホイラー			4号ホイラー				
	汚泥	木くず	廃プラスチック類	汚泥	木くず	廃プラスチック類	紙くず	汚泥	廃プラスチック類	汚泥	木くず	廃プラスチック類	汚泥	木くず	燃え殻	紙くず
1) 廃棄物の種類と処分量																
(1) 産業廃棄物の種類																
(2) 処分量 (トン/月)	6,276	0	35	4,739	47	112	43	12,161	68	5,315	0	30	3,523	1,369	139	0.6
2) 産業廃棄物処理施設での維持管理状況																
(1) 燃焼ガス温度、集じん器前燃焼ガス温度、排ガス中の一酸化炭素濃度																
①燃焼ガス温度 (°C)	874			922			998		998			869				
(維持管理基準) (°C)	(800以上)			(800以上)			(800以上)		(800以上)			(800以上)				
②集じん器前燃焼ガス温度 (°C)	197			200			195		185			185				
(維持管理基準) (°C)	(おおむね200以下)			(おおむね200以下)			(おおむね200以下)		(おおむね200以下)			(おおむね200以下)				
③排ガス中の一酸化炭素濃度 (ppm)	54			48			14		7			24				
(維持管理基準) (ppm)	(100以下)			(100以下)			(100以下)		(100以下)			(100以下)				
④排ガスを採取した位置	別図1			別図1			別図1		別図2			別図3				
⑤測定結果が得られた日	2019年10月1日			2019年10月1日			2019年10月1日		2019年10月1日			2019年10月1日				
* 燃焼室中の燃焼ガスの温度、集じん器に流入する燃焼ガスの温度、排ガス中の一酸化炭素の濃度は、全て連続測定しており、記載している数値は、月間平均値です。 なお、連続測定のトレンドグラフは、三島工場及び可児工場でご覧可能です。																
(2) 排ガス中のダイオキシン類濃度																
①ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.001未満			0.001未満			0.027		0.020			0.0022				
(排出基準) (ng-TEQ/m ³ N)	(0.1以下)			(0.1以下)			(0.1以下)		(0.1以下)			(0.1以下)				
②排ガスの採取日	2018年10月18日			2018年8月10日			2018年10月5日		2019年7月5日			2019年7月16日				
③排ガスを採取した位置	別図1			別図1			別図1		別図2			別図3				
④測定結果が得られた日	2018年11月16日			2018年9月27日			2018年11月8日		2019年8月27日			2019年8月26日				
* ダイオキシン類濃度は、最新のデータです。採取日から測定結果が得られる日まで、約1ヶ月かかります。																
(3) ばいじん除去の実施年月日																
①冷却設備	2019年 7月 9日 ～ 7月13日			2019年 9月 9日 ～ 9月18日			2019年 5月31日 ～ 6月 5日		2019年 6月 9日 ～ 6月22日			2019年 9月 25日 ～ 9月 27日				
②集じん器	〔電気集じん機 連続除去〕			〔電気集じん機 連続除去〕			〔電気集じん機 連続除去〕		〔バグフィルター 連続除去〕			〔電気集じん機 連続除去〕				
③湿式スクラパー	2019年7月10日 ～ 7月11日			2019年9月14日 ～ 9月15日			2019年6月4日 ～ 6月5日		2019年6月15日			設備無し				
* 記載した年月日は、冷却設備、湿式スクラパーに堆積したばいじんを除去した日を示しています。																

(4)ばい煙濃度

①硫黄酸化物(K値)

最大値		0.09	0.06	0.13	0.09	2.28
平均値		0.03	0.02	0.02	0.00	0.81
(排出基準)		(6以下)	(6以下)	(6以下)	(6以下)	(11.5以下)

②窒素酸化物(濃度)

最大値	(ppm)	151	145	181	202	175
平均値	(ppm)	125	108	159	165	126
(排出基準)	(ppm)	(300以下)	(300以下)	(250以下)	(250以下)	(250以下)

③排ガスの採取日

連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定
------	------	------	------	------

④排ガスを採取した位置

別図1	別図1	別図1	別図2	別図3
-----	-----	-----	-----	-----

⑤測定結果が得られた日

2019年10月1日	2019年10月1日	2019年10月1日	2019年10月1日	2019年10月1日
------------	------------	------------	------------	------------

* 硫黄酸化物(K値)は、連続測定している硫黄酸化物濃度の1時間平均値の月間最大値と平均値から算出した数値です。K値に単位はありません。

K値は、硫黄酸化物排出量を有効煙突高さの2乗で割った値で、排出基準として大気汚染防止法で定められた数値です。

硫黄酸化物排出量は、地域別に定められたK値で規制されており、K値が小さいほど規制が厳しくなります。

(5)ばいじん濃度

①ばいじん濃度	(g/m ³ N)	0.001未満	0.007	0.009	0.001未満	0.091
(排出基準)	(g/m ³ N)	(0.08以下)	(0.08以下)	(0.08以下)	(0.3以下)	(0.3以下)
②排ガスの採取日		2019年8月27日	2019年8月29日	2019年8月8日	2019年8月8日	2019年8月28日
③排ガスを採取した位置		別図1	別図1	別図1	別図2	別図3
④測定結果が得られた日		2019年8月29日	2019年8月30日	2019年8月23日	2019年8月23日	2019年9月12日

* ばいじん濃度は、2ヶ月に1回測定します。記載の数値は最新のデータです。また、採取日から測定結果が得られる日まで、最大で約3週間かかります。

(6)塩化水素濃度

①塩化水素濃度	(mg/m ³ N)	0.8	0.3未満	0.8	0.5	12
(排出基準)	(mg/m ³ N)	(700以下)	(700以下)	(700以下)	(700以下)	(700以下)
②排ガスの採取日		2019年9月30日	2019年9月30日	2019年9月30日	2019年9月30日	2019年8月28日
③排ガスを採取した位置		別図1	別図1	別図1	別図2	別図3
④測定結果が得られた日		2019年10月1日	2019年10月1日	2019年10月1日	2019年10月1日	2019年9月12日

* 塩化水素濃度は、2ヶ月に1回測定します。記載の数値は最新のデータです。また、採取日から測定結果が得られる日まで、最大で約3週間かかります。